

出されたごみの行方（中間処理編）



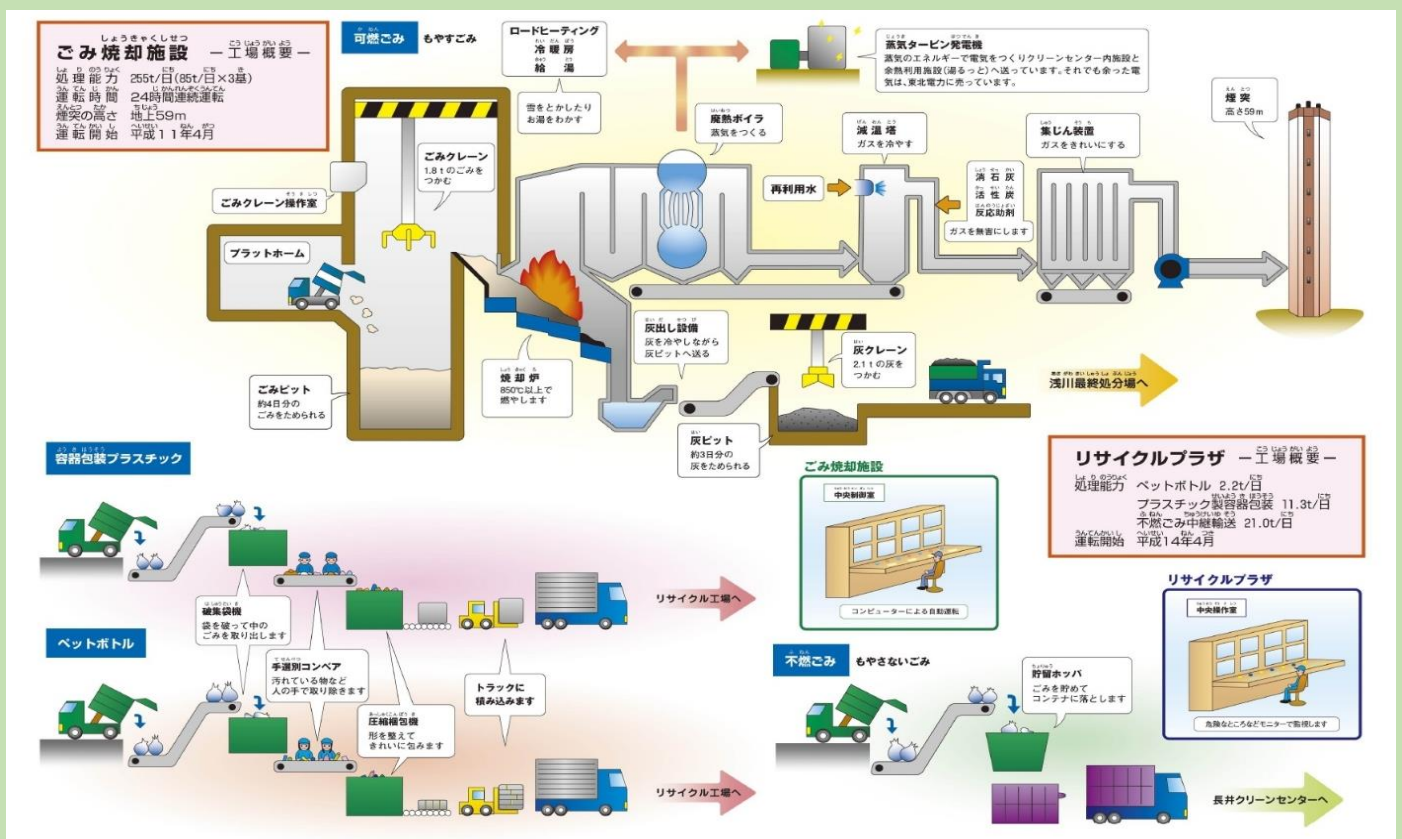
千代田クリーンセンターに搬入されたごみはどうなるのですか？

千代田クリーンセンターでは、置賜全域から搬入されたごみの、「中間処理」といわれる作業を行っているよ。



中間処理ってなんですか？

ごみは最終的に決められた場所に埋めるんだけど、埋める量はできるだけ少なく、小さくしたいよね。だから、再利用できる資源ごみを除いたあとに、燃やせるものは燃やして灰にしたり、燃えないものは碎いて細かくしたりするんだ。このような埋立前の準備作業を「中間処理」、その後の埋立を「最終処分」と呼んでいるよ。詳しい流れは以下を参考にしね。



（置賜広域行政事務組合 HP より）

米沢市から千代田クリーンセンターに搬入される家庭ごみは約 15,000 トンだけど、最終処分場へ搬入するときは約 1,500 トンまで圧縮される。中間処理によって、約 90%も減らされているんだね。
（千代田クリーンセンター業務概要より）

